



第二中学校学校だより

9月29日 (金曜日)

2023(令和5)年度版

編集 発行 六ヶ所村立第二中学校 発行責任者 天間朋昭 〒039-3215 青森県上北郡六ヶ所村 大字倉内字湯沢112-1 電話 0175-75-3141

上北地方 中体連新人大会

野球優勝

陸上競技3種目1位 はじめ、各部とも健闘!

新人大会各部の活躍

9月16日から17日にかけて、第52回上北地方中学校体育大会新人大会が開催されました。前日の15日、本校講堂(体育館)において壮行式が行われ、ステージ上では、各部活動の選手一人一人が、大会への意気込みを発表しました。選手宣誓では、野球部川村莉空さん、バレーボール部橋本椿咲さん、陸上競技部木村若聖さんが選手代表として元気な宣誓を行いました。

大会では、野球部が、横浜中、六ヶ所一中との合同チームを結成して優勝、バレーボール部は女子決勝トーナメントへ進出、陸上競技部は3種目1位、ほかさまぎまな種目で入賞を果たしました。



陸上競技部は3種目1位、ほかさまぎまな種目で入賞を果たしました。

準決勝(9月17日、六戸町総合運動公園メイプルスタジアム) 三沢三 10001 2 合同 11214X 9X 5回7点差コールドゲーム



優勝 横浜・六ヶ所第一・第二中学校

1回戦(9月16日、三沢市楽天イギリスボールパーク三沢) 三沢二 000010 1 合同 202004X 8X 6回7点差コールドゲーム

決勝(9月17日、六戸町総合運動公園メイプルスタジアム) 三沢三 10001 2 合同 11214X 9X 5回7点差コールドゲーム

敗者復活戦(1セット) 六ヶ所一 25 15 六戸

決勝トーナメント準々決勝 六ヶ所一 14 25 三沢一 4 25

総得点数で泊中の勝利

陸上競技(9月16日、17日、六ヶ所村大石運動公園陸上競技場)

【男子】

共通3000m 1位 中嶋奏輔 1年走幅跳 8位 小泉那月 1年400mリレー 7位

田村友真 小泉那月 柳田伊吹 河原木瑛飛

【女子】

1年1000m 1位 福岡 凜 2年2000m 1位 田村涼華 4位 藤谷しずく 1年走幅跳 3位 斗沢萌那 共通400mリレー 2位

藤谷しずく 福岡 凜 斗沢萌那 田村涼華

中嶋奏輔、田村涼華、藤谷しずく、福岡凜、斗沢萌那は、9月30日からむつ市で開催される第33回青森県中学校新人陸上競技選手権大会に出場します。



お知らせ 第28回二中祭スローガンが「百花繚乱く青春の花を散らせ!」に決定しました。二中祭では、9月13日(金)開祭式、ステージ発表「Showtime」、9月14日(土)神楽発表、吹奏楽発表、合唱などを予定しております。また、各教室において様々な展示を行います。現在、二中祭の発表、展示に向けて準備、練習を進めています。

新人大会を振り返って

野球部 高屋敷煌(2年) 中体連前の練習では、みんなが団結し、チーム一丸となって練習ができました。3分前行動を意識したいと思います。3年生になっても大事なことで、今から心がけて行動したいです。

野球部 三浦鯉空(1年) 練習はがんばっていたのですが、試合にできることができません。悔しいです。新人戦の目標である大きな声でチームの流れ変えられるような声を出せたいと思うので良かったです。

バレーボール部 沼端涼桜(2年) 2年生中心になってからの初めての試合でした。チームみんなで協力をして、2日目に進むことができました。嬉しかったです。これからの試合も、勝つていけるように日々の部活動がんばっていききたいと思います。

バレーボール部 佐藤いつか(1年) これまでの練習の成果を発揮できた新人戦だったと思います。全員が大きな声を出して、全力でがんばっていました。私もできるだけ大きな声を出しました。これからもっと練習をして強くなりたいです。

10月のおもな行事

- 10月 3日(火)~6日(木) 清掃強調週間
10月 5日(木) 北地区授業研究会(午前授業)
10月 6日(金) 修学旅行保護者説明会(2学年)
10月13日(金) 二中祭開祭式
10月14日(土) 二中祭
10月16日(月) 交換休業日
10月18日(水) 食の指導(2学年)
10月20日(金) 大清掃 漢字検定
10月23日(月) 性に関する講話
10月27日(金) J A E T全国大会
10月31日(火) よい食生活促進事業(2学年)

県大会壮行式

9月27日昼休みに県大会壮行式が行われ、中体連新人大会で入賞した野球部、陸上競技部の選手が県大会での健闘を誓いました。

陸上競技部 河原木瑛飛(1年) 初めての新人戦でしたが、自己ベストを出せてよかったし、リレーは練習してきたバトンの渡り方がうまくいったのでよかったです。来年も、自己ベストを更新できるようにがんばります。

吹奏楽部 小泉花恋(2年) 今回の野球部が横浜中学校と合同だったので、横浜中学校の吹奏楽部と一緒に応援することができました。決勝戦が接戦でとてもおもしろかったです。

9月の大会・検定

J F A 第14回全日本U15女子フットサル選手権大会 青森大会(9月9日、つがる市柏総合体育センター アリーナ)
準優勝 トリアス七戸SCデ イオサ(木村華恋、小泉心優が所属)

避難訓練 Jアラート! その時どうしますか

ミサイル発射による全国瞬時警報システム(Jアラート)に関する避難訓練が9月26日に行われました。

「訓練です。直ちに避難。直ちに避難。生徒、職員は体育館に避難しなさい。10分後、東北部にミサイルが落下するものとみられます。直ちに避難しなさい。」避難を指示する放送が入ると、全校生徒は無言で講堂(体育館)に集合しました。全校が集合し、を



爆風による破片から頭部を守る姿勢をとる訓練



弾道ミサイル落下時に取っていたべき行動の例(避難訓練の場面から)

点呼が済むまでの時間は2分を切り、素早く正確に避難を完了することができました。

この訓練は、「①避難の原則について理解し、Jアラートが発せられた際に、落ち着いて判断し、安全かつ迅速に避難できるようにする。②非常に時に備え、訓練を積むことによって自他の生命を守る態度を養う。」ことをねらいとして実施されました。担当の岩倉教諭から、

「2年 三浦心春え 今回の避難訓練で、Jアラートが鳴った時の避難の方法を知ることができました。学校にいるときは、みんなもいるので少しは安心ですが、家では一人にいるときもあるもので、一人でも落ち着いて窓のない部屋に隠れ、命を守りたいと思います。ただ避難の場に行ったら終わりではなく、

きちんと頭を守るところまで素早く行いたいです。自分がある場所や状況で避難場所や避難の方法が変わるので、時と場合合わせた行動を行いたいです。

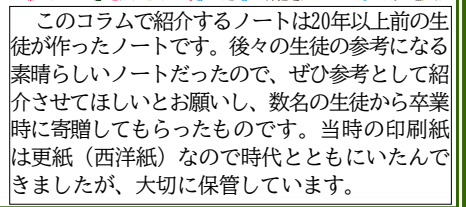
「3年 佐藤大斗え 自分の命は自分で守る。今日の避難訓練は、Jアラートが鳴ってびっくりしました。Jアラートのときは、駆け足で移動するんだと思い、いつもどおりの歩いての移動にならないように気をつけて避難できてよかったです。岩倉先生から言われた地下室のことはどこにあるのか忘れていましたが、体育館の地下室の場所を忘れないようにしたいと思います。」

「このミュージカルは、明治時代にアメリカ留学から帰国した一人の女性が、東京高等女子師範学校(現お茶の水女子大学)の教員となり、「女子に体育を教える女性教師」の育成に挑んだ物語です。その女性とは、秋田市(旧久保田藩南秋田郡)出身の井口阿くりです。女性が運動をすることへの理解がなかった。

今年度は、劇団わらび座が演じるミュージカル「いつだって青空」ブルマー先生の夢」でした。

「芸術鑑賞教室」9月28日、六ヶ所村文化交流プラザ・スワニー大ホールにおいて、中学校・高等学校芸術鑑賞教室が開催されました。

た時代に、アメリカで女子体育教育を学び、日本でも「女性がスポーツをする」ことに尽力した人物です。ミュージカルを鑑賞した生徒は、「井口さんの一生がよく分かった」「ダンスや歌が多く、面白かった。」「表現力が



このコラムで紹介するノートは20年以上前の生徒が作ったノートです。後々の生徒の参考になる素晴らしいノートだったので、ぜひ参考として紹介させていただき、数名の生徒から卒業時に寄贈してもらったものです。当時の印刷紙は更紙(西洋紙)なので時代とともにいたんできましたが、大切に保管しています。



大久野島の「山陽の小京都」ともいわれる竹原の沖に位置する周囲4キロほどの小さな島で、対岸の忠海港からフェリーで15分ほどで到着します。フェリーを降りると、人の足音を聞きつけて、たくさん



「防空壕」「発電所跡」一砲台跡」などの看板が並んでいます。大久野島は1927年(昭和2)年に全島が旧陸

前回、世界遺産の宮島(厳島)と広島島の原爆ドームを紹介しました。原爆ドームは「世界の恒久的な平和の大切さを訴える人類共通の平和記念碑」として登録されましたが、今回はそれに関連して宮島と同じく瀬戸内海に浮かぶ大久野島を紹介し

うさぎがえさをもらうために駆け寄ってきます。最近、「うさぎの島」として有名になり、忠海港にあるフェリーのチケット販売所はおしゃれな建物になりました。特に、「うさぎの耳の集音器」はフォトスポットとしても人気です。また、島内には、ホテルやキャンプ場などのリゾート施設が整備されています。島内が整備されている、「防空壕」「発電所跡」

軍の管理下に置かれた島でした。当時、この島のことは徹底的に秘密にされました。戦時中は、秘密を守るため地図上から消され、このあたりを通過する汽車からは海側が見えないように窓の鉄戸を閉めていたと言われています。そのため、現在でも「地図から消された島」とも言われています。

その答えは、島内にある小さな資料館にあります。「大久野島毒ガス資料館」には、かつてこの島にあった毒ガス工場に関する資料が展示されています。毒ガスの製造は1929(昭和4)年に「東京第二陸軍造兵廠忠海製造所」が建設され、1945年の敗戦まで続きました。ここでは、皮膚や気道をただれさせる効果を持つ種類の毒ガスなどを製造していたとき



奥の奥に発電所跡があります。ここからトンネルが通っています。うさぎの足音が集まっています。



この島内には戦時中の建造物が島内に残っています。

それでは、大久野島にはどのような軍事的な秘密があったのでしょうか。

「大久野島」は、島内にある小さな資料館にあり、かつてこの島にあった毒ガス工場に関する資料が展示されています。毒ガスの製造は1929(昭和4)年に「東京第二陸軍造兵廠忠海製造所」が建設され、1945年の敗戦まで続きました。ここでは、皮膚や気道をただれさせる効果を持つ種類の毒ガスなどを製造していたとき



学習に工夫を①

「どのように勉強すればいいですか」という質問を受けることがあります。勉強方法は、色々ありますが、その勉強方法がその人に合う、合わないということもあります。そう考えると、自分で色々勉強方法に関する情報を集め、試行錯誤しながら、自分にあった勉強方法を確立していく、という方法にたどり着きます。このことを踏まえたうえで、情報の一つとして参考になればと思い、「学習に工夫を」というコラムを3回に分けて掲載したいと思います。今回は、「授業のノート」についてです。最近、タブレットを使用して学習する機会が増えましたが、ノートの書き方について改めてみたいと思います。基本は、「自分がその授業でのことを再

生・再現できる記録を！」です。そのノートを見ると、その授業でどんな内容を学んだのか、思い出せるノートが素晴らしいと思います。右のノートは学習プリントへの記入として参考になると思います。文字が小さく内容までは読み取れないと思いますが、全体的な様子を参考にしてください。工夫がみられるのは、①板書やプリントをそのまませず、自分の言葉で付け加えているところです。先生が授業中に補足したり、簡単に言い換えたりした言葉は、後々の記憶の再生に大きな役割を果たします。また、先生の脱線話なども意外に役立つことがあります。②色ペンに意味を持たせています。例えば、「赤」は先生が言った補足、「青」は自分で加えた補足などです。③また、矢印などを用いて、何がどうつながっているのか線で結びつけています。

次回はこれら「色」と「線」をどう使っていくのか詳しく触れてみたいと思います。少しでも参考になれば幸いです。

